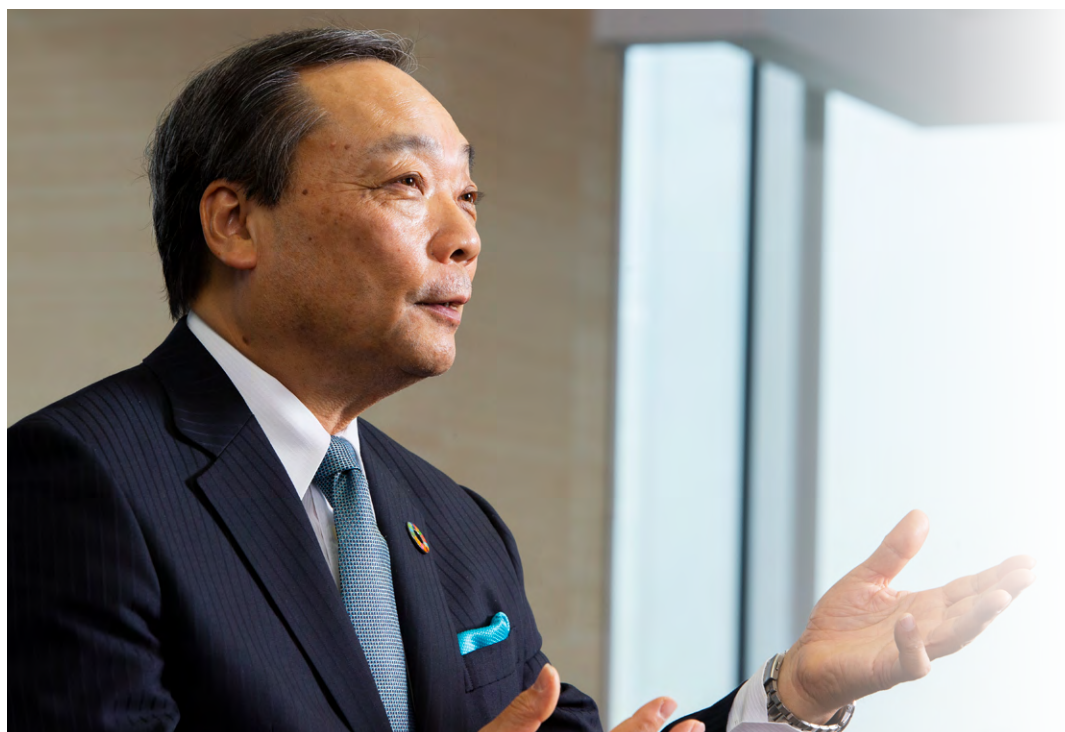


		特集		MATERIALITY								
目次・編集方針	トップメッセージ	今後の事業展開	COVID-19への対応	CSRマネジメント	ガバナンス	コンプライアンス	HSE (健康・安全・環境)	地域社会	気候変動対応	従業員	ESGデータ集	第三者保証報告書 外部評価

Top Message トップメッセージ

**クリーンで安定したエネルギーを、未来のために。
「INPEX」を新社名として、決意も新たに、
ネットゼロカーボン社会の実現に向けて
世界のエネルギー供給の変革に挑戦し続けます。**



株式会社INPEX
代表取締役社長

上田隆之

2020年は、新型コロナウイルスが世界に大きな変化をもたらした1年でした。同ウイルスの感染症(COVID-19)によりお亡くなりになった方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、医療関係者を始め、感染拡大防止のために尽力されている全ての方々に、心からの敬意を表します。

昨年に引き続き、当社は、世界各地の原油・ガス生産操業現場において、従業員の健康・安全を最優先としてウイルス感染防止策を強化しながら、安定的に生産を継続しています。

当社は、ネットゼロカーボン社会への移行が急務となっていることを踏まえ、エネルギー構造の変革をリードしていく決意と具体的な戦略をお示すべく、2021年1月27日に、「今後の事業展開～2050ネットゼロカーボン社会に向けて～」を発表しました。

気候変動対応については、パリ協定目標の実現に貢献すべく、2050年時点の自社排出ネットゼロカーボン、2030年時点の原単位30%以上低減という明確な目標に向かって取組を進めます。また、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD:Task Force on Climate-related Financial Disclosures)の提言に沿った情報開示の拡充を継続的に図っています。

当社の強みを最大限に生かせる5つの事業の柱に注力することにより、経済や社会の持続的な発展、そして国連の持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)の目標達成に貢献できるものと考えています。

2050年ネットゼロカーボン社会の実現に向けて、エネルギートランスフォーメーションにおけるパイオニア(Innovative Pioneer of Energy Transformation)を目指す決意のもと、会社名を海外で認知されてきた「INPEX」に統一することにしました。全従業員の一体感を高めると同時に、グループ全体の企業価値をより向上させていきたいと考えています。

当社は、今後も、より豊かな社会づくりに貢献するという経営理念のもと、サステナビリティ経営の推進を一層図っていきます。事業の強靱化とグリーン化を進めることでエネルギーの安定供給と気候変動への対応という二つの社会的責任を果たし、かつ中長期にわたって企業価値を創造していくために、ESG(環境・社会・ガバナンス)の取組と事業活動の一体化を強化していきます。